

1液マックスシールドネオF-JY

弱溶剤形一液付帯部用フッ素系上塗材

対応素材 付帯部(鉄部・硬質塩ビ)

●製品データ

荷姿	15kg、4kg
塗布量	0.24～0.36kg/㎡
希釈	0～10%(ローラー、ハケ)5～10%(エアレス) (アステックシンナー-DX)
艶	艶有・3分艶
色	アステック標準色69色＋特別色対応可



1液マックスシールドネオSi-JY

弱溶剤形一液付帯部用シリコン系上塗材

対応素材 付帯部(鉄部・硬質塩ビ)

●製品データ

荷姿	15kg、4kg
塗布量	0.24～0.36kg/㎡
希釈	0～10%(ローラー、ハケ)5～10%(エアレス) (アステックシンナー-DX)
艶	艶有・3分艶
色	アステック標準色69色＋特別色対応可



●試験結果

■JIS A 6909 建築用仕上塗材『温冷繰返し試験』合格 ■『耐屈曲性』合格(参考試験方法:JIS K 5600 塗料一般試験方法) ■『たるみ性』合格 ※社内試験による ■JIS K 5658 建築用耐候性上塗り塗料『容器の中の状態』『乾燥時間』『塗膜の外観』『隠ぺい率』『鏡面光沢度』『付着性(クロスカット法)』『重ね塗り適合性』『耐アルカリ性』『耐酸性』全て合格 ■JIS K 5659 鋼構造物用耐候性塗料『耐おもり落下性』合格

下地調整	○劣化し脆弱な部分及び錆等は、ディスクサンダー、スクレーパー等により除去する。○漏水箇所は予め水が浸入しないように処置し、汚れ、付着物、油脂類等を高圧洗浄、スクレーパーやシンナー等で除去する。○塗装する下地は、清浄かつ十分に乾燥させる。
施工上の注意	○雨・強風・結露等の悪天候及びこれらが予想される場合には施工は避けてください。○5℃以下、湿度85%以上の施工は避けてください。○使用する前に塗料を十分に攪拌してください。○ウールローラー施工の場合、塗回数が増えることがありますのでご注意ください。○エアレス施工の場合には塗装ロスが大きくなりますので、塗布量の上限値を目安にしてください。○上記塗布量及び塗回数は下地の材質・状態等で増える場合があります。○溶剤系塗料では火災・中毒等のおそれがあるため、保管・取扱いには十分に注意してください。○一度開封した塗料は速やかに使用してください。○右記のような条件下では、塗料が早期にゲル化しますので、十分注意してください。【塗料中に水(雨水等)が混入した場合／開放状態で保管した場合】○塗り継ぎや補修塗り(タッチアップ)を行なう場合は、ローラー又はエアレス等の塗装方法や希釈率の違いにより、色相差・艶ムラが生じることがありますので、作業後に仕上りをご確認ください。○トタン板の継ぎ目、折り曲げ部分は、塗膜が薄くなりがちですので、先に拾い塗りをするをお勧めします。○スプレー塗装の場合、ローラー塗装や刷毛塗装と比較して、光沢が低くなる可能性があります。○工程内(3時間以上3日以内)を過ぎて塗装したり、1回の塗装で厚く塗布してしまうと、前工程で塗装した塗膜が剥れることがありますのでご注意ください。

付帯部(鉄部)の標準施工仕様

工程	製品名	荷姿	調合比	希釈	塗布量	塗回数	施工間隔(25℃)			塗装法
							工程内	工程間	最終養生	
下塗	一液エクセル エポプライマー-JY	16kg	－	0～2ℓ (アステックシンナー-DX)	0.13～0.15kg/㎡	1	－	16時間以上 7日以内	－	ローラー／ エアレス
上塗	1液マックスシールドネオ F-JY	15kg	－	0～10%(ローラー／ハケ) 5～10%(エアレス) (アステックシンナー-DX)	0.24～0.36kg/㎡	2	3時間以上 3日以内	－	24時間	ローラー／ ハケ／エアレス

工程	製品名	荷姿	調合比	希釈	塗布量	塗回数	施工間隔(25℃)			塗装法
							工程内	工程間	最終養生	
下塗	一液エクセル エポプライマー-JY	16kg	－	0～2ℓ (アステックシンナー-DX)	0.13～0.15kg/㎡	1	－	16時間以上 7日以内	－	ローラー／ エアレス
上塗	1液マックスシールドネオ Si-JY	15kg	－	0～10%(ローラー／ハケ) 5～10%(エアレス) (アステックシンナー-DX)	0.24～0.36kg/㎡	2	3時間以上 3日以内	－	24時間	ローラー／ ハケ／エアレス

○付帯部(硬質塩ビ)の標準施工仕様

工程	製品名	荷姿	調合比	希釈	塗布量	塗回数	施工間隔(25℃)			塗装法
							工程内	工程間	最終養生	
下塗	シーラーレス(金属面には錆止め等の下塗材を使用してください)									
上塗	1液マックスシールドネオ F-JY	15kg	－	0～10%(ローラー／ハケ) 5～10%(エアレス) (アステックシンナー-DX)	0.24～0.36kg/㎡	2	3時間以上 3日以内	－	24時間	ローラー／ ハケ／エアレス

工程	製品名	荷姿	調合比	希釈	塗布量	塗回数	施工間隔(25℃)			塗装法
							工程内	工程間	最終養生	
下塗	シーラーレス(金属面には錆止め等の下塗材を使用してください)									
上塗	1液マックスシールドネオ Si-JY	15kg	－	0～10%(ローラー／ハケ) 5～10%(エアレス) (アステックシンナー-DX)	0.24～0.36kg/㎡	2	3時間以上 3日以内	－	24時間	ローラー／ ハケ／エアレス



製造・販売元

株式会社 アステックペイント

本社／〒812-0013 福岡県福岡市博多区博多駅東3-14-1-9F

astecpaints.jp

製品については下記までお問合せください。

ver.202505

弱溶剤形一液付帯部用上塗材

MAXSHIELD NEO

1液 マックスシールドネオシリーズ



1液マックスシールドネオF-JY

弱溶剤形一液付帯部用フッ素系上塗材

1液マックスシールドネオSi-JY

弱溶剤形一液付帯部用シリコン系上塗材

優れた耐候性と汎用性で 建物の付帯部を保護 1液 マックスシールドネオシリーズ

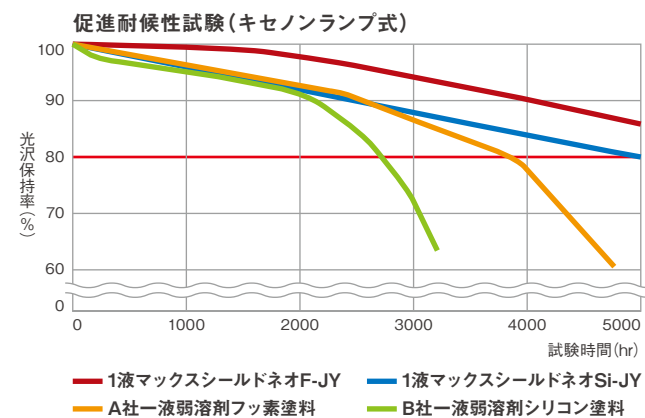
塗装工事では、外壁や屋根と一緒に雨樋や雨戸などの「付帯部」と呼ばれる部分も塗り替えることが一般的です。しかし、付帯部の塗装では、外壁や屋根と同じくらい長持ちする塗料を選ばなければ、将来的に付帯部だけが先に劣化し、せっかくの美観を損ねてしまう可能性があります。1液マックスシールドネオシリーズは、外壁・屋根塗料と同等の優れた耐候性を発揮する付帯部専用塗料。様々な部位に塗布することができる汎用性の高さと、付帯部を長期間保護します。

01 高耐候性 紫外線などの劣化要因から付帯部を長期間保護

促進耐候性試験(キセノンランプ式)の結果、1液マックスシールドネオシリーズは一般的な一液弱溶剤塗料を凌ぐ耐候性を発揮。紫外線などの劣化要因に対して、高い耐性を発揮し、建物の付帯部を長期間保護します。

製品名	期待耐用年数
1液マックスシールドネオ F-JY	16～20年相当経過後も 光沢保持率80%以上を保持
1液マックスシールドネオ Si-JY	13～16年相当経過後も 光沢保持率80%以上を保持

※あくまで試験環境下における実測値であり、耐候性を保証するものではありません。実際の自然ばく露環境下では、耐候性は異なる場合があります。
※測定値を元にグラフをなだらかに調整しています。



劣化要因“ラジカル”を抑える2つの技術で高耐候性を発揮

塗料中に含まれる顔料の主成分「酸化チタン」は、紫外線の影響を受けると「ラジカル」と呼ばれる劣化因子を発生させ、樹脂の結合を破壊してしまいます。1液マックスシールドネオシリーズは、ラジカルの発生を抑える2つの技術でラジカルによる劣化を抑制することで、高い耐候性を実現しました。

技術
1

ラジカル制御型白色顔料を配合

ラジカルの発生を抑制する「ラジカル制御型白色顔料」を採用。ラジカルが発生しにくく、また発生した場合にもシールド層が放出を防ぐため、ラジカルによる樹脂の破壊を抑制します。



技術
2

ラジカルを捕捉する「HALS※」を配合

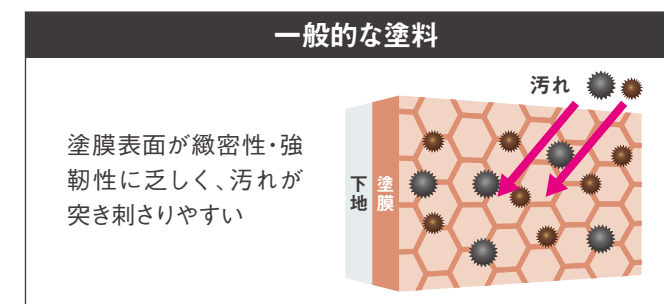
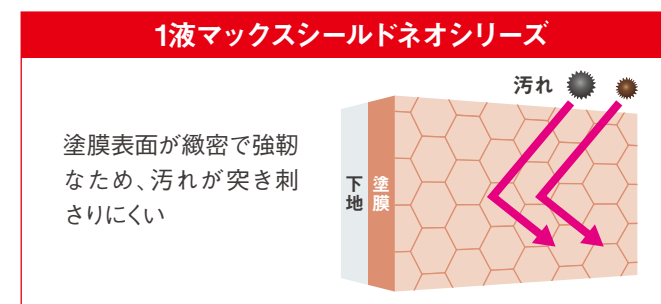
塗膜中に発生したラジカルを捕捉する「HALS(光安定剤)」を配合。ラジカルによる塗膜の劣化を防ぎ、長期にわたって塗膜を保護します。



※HALS: Hindered Amine Light Stabilizer(光安定剤)

02 低汚染性 汚れの付着を防ぎ、美観を長期間維持

一般的な塗料は、樹脂の隙間に砂埃が突き刺さったり排気ガスが染み込んだりすることで、汚れが付着しやすいという課題があります。1液マックスシールドネオシリーズは塗膜表面が緻密で強靱なため、汚れが付着しにくく、美観の維持に貢献します。



03 汎用性 様々な素材の付帯部に美しい仕上がりを実現

1液マックスシールドネオシリーズは弱溶剤タイプのため、塗料がなめらかに広がり、均一で美しい仕上がりが得られます。硬質塩ビや金属部、フレキ板(フレキシブルボード)など、建物の付帯部によく使われる素材に幅広く塗布することが可能な多用途塗料です。

※雨樋(硬質塩ビ)以外、各種適用下塗材が必要です。

戸建て住宅



雨樋



破風



雨戸



水切り

アパート・マンション



鉄扉



笠木

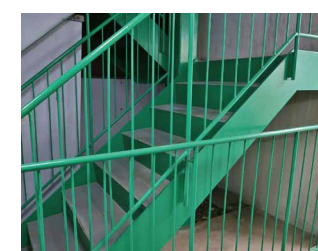


メーターボックス



受水槽

工場



階段の手すり



換気口



分電盤ボックス



消火器ボックス